

筑紫野 カメロコンサート

第44回

ゴーベルの午後

ゴーベルはフルートのヴィルトゥオーソや指揮者として知られ、フルート曲の作曲家としても有名です。フルーティストにとっては永遠の先生であり、笛を吹く喜びを味わせてくれる尊い存在です。甘美な旋律や独特の和声が醸し出すフランスのエスプリが美しく、特に今回はチェロの入ったトリオがとても華やかで聞き応えがあります。



滝沢昌之 (フルート)

国立音楽大学器楽科フルート専攻卒業。石原利矩氏に師事。大学卒業後コペンハーゲンへ留学。デンマーク王立音楽院教授、T.L.クリスチャンセン氏に師事。東京コンセルヴァトワール尚美ディプロマ取得。野口龍氏に師事。'07年より筑紫野カメロコンサート音楽ディレクター。'09年より毎年リサイタルを開催。アコルデ音楽企画代表。



古賀なつみ(ピアノ)

武桐朋学園大学卒業。パリ市立コンセルヴァトワール、パリ・エコールノルマルにてディプロマ取得。フランス、ポーランド、各都市にてコンサート出演。ポーランドの国民的ピアニスト、故バルバラ・ヘッセ＝ブコフスカ女史にその才能を認められ、'04年から1年半ブコフスカ女史邸宅にて住み込みで研鑽を積む。同女史監修のもと開催される夏の国際音楽祭「ショパンと過ごす夏」に招かれ'05年より'12年まで毎年ソロリサイタルで出演。



永野紗佑里(チェロ)

9歳よりチェロを始める。東京芸術大学卒業。第13回宮日音楽コンクール最優秀賞及びグランプリ及び全日空ヨーロッパ賞受賞。第20回京都フランス音楽アカデミーに室内楽で受講、選抜による受講生コンサートに出演。第31回、第32回霧島国際音楽祭にて堤剛氏のマスタークラスを受講。これまでに、チェロを土田浩、荻田雅治、菊地知也の各氏に、室内楽を岡山潔、河野文昭、松原勝也、佐々木亮、鈴木理恵子、大友肇の各氏に師事。

◎プログラム

バラード、水の上にて
ロマンティックな小品
3つの水彩画
マドリガル
ノクターンとアレグロ・スケルツァンド
ソナタ第1番イ長調

カメロホール

福岡県筑紫野市二日市中央 4-15-6
サンヒルズ二日市 2F
※西鉄二日市駅 西口より徒歩3分

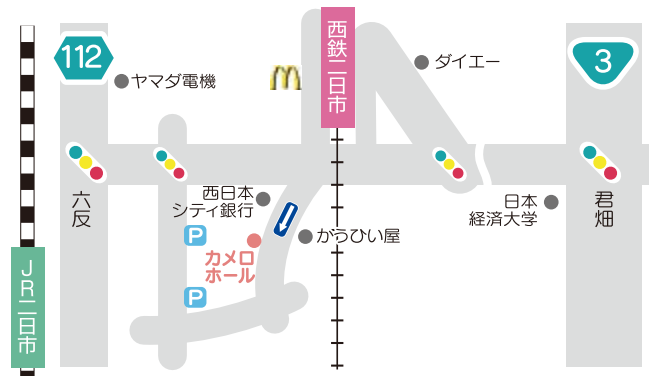
全席自由 ¥2,000(当日 ¥2,500)

【お問い合わせ】カメロホール(柴田)

TEL 092-923-1173 e-mail otomigaki@gmail.com

2014年9月28日(日)

開場 13:00 開演 13:30



※専用駐車場はありません。お車の方は近隣時間貸しをご利用ください。